

伝える技 磨きをかける

令和5年度

技能功労者・優秀技能者表彰

「技能功労者」は30年以上の経験と優れた技能を持ち、後進の指導・育成など、他の模範となっているかたに贈られ、「優秀技能者」は各種大会入賞など、優れた技能を持つていかたに贈られます。

今年度、表彰を受けられるのは左記のみなさんです。表彰式は11月27日(月)午後3時30分から、秋田キャッスルホテル4階矢留の間で行います。

問い合わせ▶企業立地雇用課

☎(888)5734

- 【技能功労者】 〓50音順
齋藤正明さん(大工)
佐藤善郎さん(左官)
- 【優秀技能者】 〓50音順
大瀬隆志さん(調理人)
高橋律子さん(婦人・子供服仕立職)
沼田章吾さん(電子機器組立て)
横田金男さん(大工)



技能功労者 佐藤善郎さん

喜びの声

優秀技能者 沼田章吾さん



始

めの数年は見習いとして寝る間も無い程忙しく大変でした。千葉や埼玉で色々な資格を得た後、秋田で独立しました。秋田市斎場や消防署の改修などは大きな工事だったので、今でも当時のことをよく覚えていきます。

この仕事を続けていく上で一番大事にしていることは地域の方々とのつながりです。仕事を終えた後も、必ず相手方に会いに行き、安心していただける声を聞けたときが一番嬉しいですね。

最近では左官業の成り手が少なくなっています。絶対に絶やしてはいけない大事な職業なので、これからも後継者育成に力を入れてがんばります。

こ

のような名誉ある表彰を受けられることをとても光栄に思います。お客様のところへ届けることをモットーに、さまざまな機器の生産・組立に携わってきました。

現在は、電子機器組立てなどの資格取得や技能の向上のための指導者として、後進の育成に努めています。実際に指導した職員がリーダーとなったり、第一線で活躍している姿を見ると、やりがいを感じます。これからも製品の付加価値や生産性の向上に寄与できるよう後進の育成に注力しながら、地元企業の発展にも貢献できればと思います。

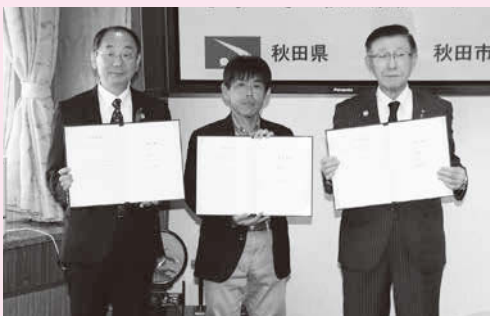
秋田市へ新たな誘致企業が決定！

10月23日、秋田県と秋田市は株式会社アイ・セプトを誘致企業として受け入れることを発表しました。令和5年度の誘致企業は9社目となります。

同社は創業以来インターネットビジネスになくはならないウェブサービス(ホームページ)を中心とした戦略・戦術の提案から開発、アクセス解析などを通じて企業価値向上に貢献するほか、インターネットを活用した地域課題の解決にも取り組んでいます。従業員は操業時3人、将来計画9人の予定です。

●問い合わせ▶企業立地雇用課

☎(888)5733



(株)アイ・セプトの入谷高広代表取締役社長(中央)と穂積市長、佐竹知事

みんなですべて予防！ インフルエンザ



インフルエンザは、子どもが発症するとまれに急性脳症を、高齢のかたや免疫力の低下しているかたが発症すると、肺炎を伴うなど重症になる場合もあります。インフルエンザに負けない正しい予防方法を身につけ、健康に過ごしましょう。

問い合わせは健康管理課へ
 ▼病気について…感染症・難病担当☎(827)5250
 ▼予防接種について…予防接種担当☎(883)1179

2 接触感染対策！手洗い

流水と石けんによる手洗いは手指についたウイルスを除去するため有効な方法で、インフルエンザに限らず感染予防の基本です。

インフルエンザウイルスには、アルコール製剤による手指消毒も効果がありません。

3 適度な湿度を保つ

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下します。特に乾燥しやすい室内では、加湿器などを使い適度な湿度(50〜60%)を保つことも効果的です。

4 流行前に予防接種を受ける

予防接種は、発症した場合に症状を軽くする効果が期待できます。また、発症を一定程度抑える効果も認められています。予防効果の期間は、接種した2週間後から5か月程度と考えられています。

インフルエンザかな？と思ったら



- ▼人混みへの外出を控え、周りのかたへうつさないように咳エチケットを徹底しましょう
- ▼安静にして休養をとりましょう。特に十分な睡眠と水分補給が大切です
- ▼具合が悪いときは、早めに医療機関を受診しましょう

インフルエンザの感染経路

飛沫感染

インフルエンザに感染した人の、咳やくしゃみから出る小さな水滴(飛沫)に混じるウイルスを直接吸い込み感染する

接触感染

ドアノブや電気のスイッチなど不特定多数の人が触るものに付着したウイルスが、後から触った人の手に付着し、鼻や口などの粘膜から侵入し感染する

1 飛沫感染対策！咳エチケット



▼咳やくしゃみを他の人に向けてしない

▼咳やくしゃみが出るときは、マスクをしたり、ティッシュや腕の内側で覆つ

▼鼻汁や痰を含んだティッシュはすぐにごみ箱に捨てる

▼手のひらで咳やくしゃみを受け止めたときはすぐに手を洗つ



④

- ①流水で両手を十分に濡らす
- ②石けんを泡立て、手首から5センチ上まで、15〜30秒間もみ洗い
- ③手のひらと手の甲をこすり洗い
- ④汚れが付きやすい指先、爪は入念に、指の間、親指、手首も忘れずに
- ⑤指先を上に向け、流水で洗い流す
- ⑥洗った手は、よく乾いた清潔なタオルで拭く



②

▼接種日に①②のかたが、10月から2月末までに受けたインフルエンザの予防接種費の一部を助成します

- ①65歳以上のかた
- ②60〜64歳で、心臓、じん臓、呼吸器の機能などの障がいまたはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障がいがあり身体障害者手帳1級のかた

*詳しくは、広報あきた9月15日号の11ページか市ホームページをご覧ください。

広報ID番号 1005581

発症前日から発症後3〜7日間はウイルスを排出するといわれ、そのウイルス量は解熱とともに減少しますが、解熱後もウイルスを排出するといわれています。

現在、学校保健安全法では「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児は3日)を経過するまで」をインフルエンザによる出席停止期間としています。